

特集 子どもへの心理的虐待

11月は
オレンジリボン・
児童虐待防止推進キャンペーン

子どもの声を大切に

子どもの
あなたも

大人の
あなたも

わたしの
ためだと
思うけど
つらい



子どものため
だけど
もしかして

4年度中に全国232カ所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は、過去最多の219,170件で年々増加の一途をたどり、社会的な課題となっています。しかし、子ども本人からの相談は約1%。子どもたちが自分を守る知識を身につけ、相談先を知ることが何より大切です。

子どものあなた、おうちの人や大人の人から、たたかれたり、ひどいことを言われたりして傷ついたことはありませんか。大人のあなた、もしかしてと思うことはありませんか。つらいこと、心配なこと、不安なことがあったら、一人で考え込まず、信頼できる人や、専門機関(記事内にあり)に話してみませんか。

☎子ども家庭支援センター(☎5722-6836、☎3792-9684)

子どもへの虐待

子どもへの虐待には、右のような定義がされています。これらは単独で行われることもありますが、いくつも重なって行われることもあります。

心理的虐待

暴言などで心に深い傷を負わせる ほか

身体的虐待

体をたたく、戸外に閉め出す ほか

性的虐待

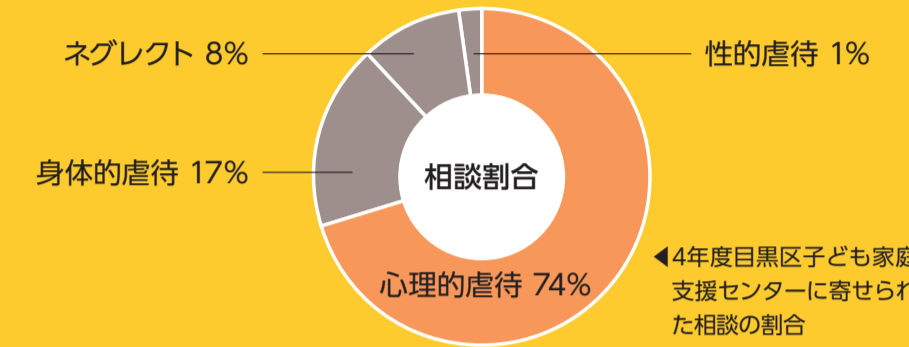
服を脱がせて写真を撮る ほか

ネグレクト

学校に行かせない、食事を与えない ほか

子ども家庭支援センターに寄せられる相談の74%が、心理的虐待についての悩みです

心理的虐待は、暴力で体を傷つけるものと違い、暴言などで心に深い傷を負わせるものです。傷付いた子どもは、安心できる場所を失い、誰にも愛されていない、生まれてこなければよかったなどと深い悲しみに陥り、劣等感や無力感に悩んだり、自傷行為や破壊的な行動に走ったりしてしまうこともあります。



子どものあなたへ

こんないやなこと、ありませんか？

ひどい言葉で怒られる

「どこかに行っちゃえ」「産まなきゃよかった」など、ひどい言葉を言われる。



自分の気持ちとは違うことを押し付けられる

あまり好きじゃない習い事の練習を頑張ってやっただけど、「もっとできるでしょ」と言われて苦しくなる。



無視される

話しかけても無視をされたり、冷たい態度をとられる。



きょうだいや友達と比べられる

「お兄ちゃんの方が勉強できる」「〇〇ちゃんの方がいい子」などと言われ、いやな気持ちになる。



両親がけんかする

自分の目の前で両親がけんかをしたり、暴力をふるったりする姿を見て、悲しい気持ちになる。



大人のあなたへ

こんなこと、思い当たりませんか？

ひどい言葉で怒ったり、無視をしたりしていませんか？

「いなくなっちゃえばいい」「産まなきゃよかった」といった暴言や怒鳴り声を浴びせてしまう。

「何度も同じことを言わせないで」と子どもを突き放し、無視や存在を否定するような態度をとってしまう。



子どもの状況に合わないことを強要したり、きょうだいなどと比べたりしていませんか？

習い事や勉強などで「なんでできないの」などと親の希望や価値観を押し付けてしまう。

また「お兄ちゃんは出来ていたのに、なんであなたはできないの」などと、きょうだいや他の子と比較し、差別してしまう。



夫婦げんかを、子どもの前で繰り返していませんか？

子どもの前でけんかをしたり、怒鳴り合ったりする声が子どもに聞こえてしまう。



子どもの声を聴いていますか



臨床心理士・
子どもの虐待防止センター理事
片倉昭子さん

安心安全であるはずの家庭で、自分を守ってくれるはずの親からひどいことを言われたり、親同士がけんかを繰り返してたりすると、子どもは深く傷つきます。心理的虐待を受けた子どもは、体調不良になることや、人への不安感から人間関係がうまくいけなくなる、あるいは引きこもりや家出をしてしまうこともあります。また、暴言や暴力を学習してしまうことも少なくありません。

親は子育てを頑張るつもりで、あるいはしつこくして子どもに厳しくしている場合もありますが、それが感情のままに行われている場合は心理的虐待になっていることも。親として大切なことは、まず子どもの声に耳を傾け、その上で大人が自身の感情のコントロールをしようとする。子育てで不安なこと、相談したいことがあるときは、ぜひ専門機関に相談してください。

大切な家族でも、いやなことは我慢する必要はありません
なんでも相談してください

いやな気持ちを話したいときは
子ども相談室「めぐろはあとねっと」
☎0120-324-810(無料)
相談受付時間 水～土曜日10:00～17:00

名前はいわなくていいよ。
聞いたことは、秘密にします

LINEで相談したいときは
LINE相談「親子のための相談LINE」
相談受付時間 月～金曜日9:00～23:00(受け付けは22:30まで)、土・日曜日、祝・休日、12月29日～1月3日は17:00まで



児童虐待防止推進キャラクター
OSEKAIくん

子ども家庭支援センターや区立小・中学校では、「子ども相談カード」を配っているよ。
いやなことがあったら、カードの相談先や、右の「めぐろはあとねっと」に相談してね。
LINE(コード①)でも相談できるよ!

